

第36回日本リンパ学会総会

募金趣意書

会期:2012年6月29日(金)・30日(土)・7月1日(日)

会場:東京女子医科大学 総合外来センター5階および弥生記念講堂

会頭:江崎 太一

東京女子医科大学医学部 解剖学・発生生物学講座主任教授

(内容)

1. 趣旨説明
2. 会議の名称
3. 会議開催時期
4. 会議開催場所
5. 会議計画の概要
6. 組織構成等
7. 募金のお願い
 - 7-1 予算案
 - 7-2 募金団体
 - 7-3 寄附金募集要項添付 寄附金申込書

1. 趣旨説明:

第36回日本リンパ学会総会の開催にあたって

この度、栄えある日本リンパ学会の第36回総会会頭を拝命し、来る2012年(平成24年)6月29(金)、30日(土)、7月1日(日)の3日間にわたり、私どもの東京女子医科大学キャンパス内におきまして学術集会と市民公開講座を開催させていただきます。

リンパ管の存在を記録したのは遠く紀元前5世紀のHippocratesの時代にまで逆昇るものの、その研究が科学的根拠に基づいて歩み始めたのはまだつい最近の事です。我国のリンパ学は京都大学解剖学教室の足立文太郎とその門下を中心として本格的に幕開けし、以来地道な研究が続いてきましたが、リンパ管同定の不確実性やリンパ管障害の緊急性の低さから臨床的にもやや軽視されがちで、これまで心血管系の進歩から大きく水を空けられていた感がありました。しかし、近年リンパ管内皮に対する特異的なモノクローナル抗体の開発や、リンパ管内皮の増殖・再生に関与する諸因子の発見など、分子生物学的な研究内容の進歩とともにリンパ学が飛躍的な進歩を遂げ始めております。本学会は、このような最近のリンパ学の進歩を反映して、リンパ系の形態、機能、病態、新生・再生の分子制御などの基礎医学から、癌とその転移機構と制御、リンパ浮腫の病態・診断・治療、リハビリなどの臨床医学に至るまで、実に多岐に及んだ話題を対象としています。したがって、リンパ系や体液循環系に関する話題であれば、学問領域や対象臓器にこだわらず、あらゆる分野の基礎医学者や臨床家、パラメディカルに至るまでの多方面の方々が集う学術集会です。特に最近では年々総会参加者が増え続け、どのセッションも立ち見が出るほどの盛況ぶりを博しており、その関心の高さが伺えます。第36回目にあたる今回は、これまでの我国におけるリンパ学の流れを改めて振り返りながら、「リンパの流れ:きのう、今日、そして明日へ」というメインテーマの下に、将来への新たな発展に向かっての新発見や新知見が活発に展開されることを期待しております。

つきましては、本会議を円滑かつ成功裏に開催するために、関連する企業の皆様にも今回の趣旨を十分にご理解いただき、是非ともご協力、ご支援を賜りたく存じます。時下ますます経済的にも厳しい社会情勢の中、誠に恐縮ではございますが、何とぞ宜しくお願ひ申し上げます。

第36回日本リンパ学会総会 会頭 江崎 太一
東京女子医科大学 解剖学・発生生物学講座主任教授

2. 会議の名称:

第36回日本リンパ学会総会

< 公式ホームページ: <http://www.procomu.jp/36jsl2012/> >

3. 会議開催時期:

2012年6月29日(金)・30日(土)・7月1日(日)

4. 会議開催場所:

東京女子医科大学 総合外来センター5階および弥生記念講堂

住所: 〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1

電話: 03-3353-8111 (代表)

5. 会議計画の概要

(1) メインテーマ:

「リンパの流れ:きのう、今日、そして明日へ」

(2) 会議の構成(予定):

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1) 西賞Award Session | (応募数分) |
| 2) 特別講演 | (1演題) |
| 3) 基調講演 | (2演題) |
| 4) シンポジウム | (4～5演題×4セッション) |
| 5) 一般演題発表 | (5～6演題×4セッション) |
| 6) ランチョンセミナー | (1演題/日×2日) |
| 7) スポンサーセミナー | (2～3演題) |
| 8) 懇親会 | (参加希望者) |
| 9) 評議委員会・総会 | (評議員・学会員) |
| 10) 市民公開講座 | (患者・支援者および一般市民:二部構成) |
| 11) 理事会 | (理事参加希望者) |
| 12) 会長招宴 | (理事参加希望者+学会運営担当者) |

(3) 会議の日程(案):

メインテーマ:「リンパの流れ:きのう、今日、そして明日へ」

第一日目 6月29日(金); 学術会議および評議員会・総会

会場:東京女子医科大学 総合外来センター5階

- ・ 開会の辞(8:50~)
- ・ 西賞Award Session
- ・ 基調講演:「日本のリンパ学における温故知新」~基礎医学・臨床医学~
内野滋雄名誉教授(東京医科大学)
愛甲 孝名誉教授(鹿児島大学医学部)
- ・ 一般演題1
- ・ ランチョンセミナー1
- ・ 評議員会・総会
- ・ シンポジウム1
- ・ 一般演題2
- ・ シンポジウム2
- ・ 懇親会・西賞表彰式(18:30~20:30) *会場は別所を予定

第二日目 6月30日(土); 学術会議

会場:東京女子医科大学 総合外来センター5階

- ・ 特別講演:岡野光夫教授(東京女子医科大学)(9:00~)
「細胞シート工学を用いた再生医療への挑戦」(仮題)
- ・ シンポジウム3
- ・ 一般演題3
- ・ ランチョンセミナー2
- ・ スポンサーセミナー
- ・ 一般演題4
- ・ シンポジウム4
- ・ 閉会の辞(17:00)

第三日目 7月 1日(日); 市民公開講座

会場:東京女子医科大学 弥生記念講堂

- ・ 開会の辞(13:00~)
- ・ 第一部:リンパ浮腫についての教育講演
- ・ 第二部:講演とリンパ体操「いきいきストレッチ」の実演指導

- ・ 閉会の辞(16:00)
- ・ 解散(～17:00)

注) 学会開催期間を通して附設展示会が各会場にて行われます。

(4) 参加者(予定):

第一日目・第二日目: 学会員を中心に約 250 名
第三日目: 患者・その支援団体、一般市民を中心に約 500 名

6. 組織構成等:

第36回日本リンパ学会総会

会頭: 江崎 太一

東京女子医科大学医学部 解剖学・発生生物学講座主任教授

学会事務局: 東京女子医科大学医学部 解剖学・発生生物学講座

担当: 清水 一彦(学術)、佐川 弘美(庶務・会計)

(住所) 〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1

(電話) 03-5269-7407(Fax兼用)

(電子メール) 36jsl2012@research.twmu.ac.jp

学会運営担当:

(株)プロコムインターナショナル

(住所) 〒135-0063 東京都江東区有明3-1-22

東京ファッションタウン(TFT)ビル東館9階

(電話) 03-5520-8821、(Fax) 03-5520-8820

(電子メール) 36jsl2012@procomu.jp